

一般財団法人 観世文庫  
平成26年度事業報告書  
(平成26年4月1日～27年3月31日)

**【1】 能楽関係諸資料の収集、保存および公開 (定款第4条(1)関連事業)**

能楽関係諸資料の収集は行わなかったが、専門家による能面、装束等の保守、点検、補修等を、また研究者による古文書類の保存管理を行い、更に防火・防犯システムの配備も継続して実施した。また、インターネットにて観世文庫及び観世宗家の所蔵する古文書類の公開を継続して実施した。

**【2】 能楽関係諸資料の調査研究およびその成果の公表**

**(定款第4条(2)関連事業)**

①古文書調査研究及び成果の公表

本年度も、引き続き松岡心平理事を中心とした研究者チームによる調査を随時実施した。

②収蔵品の整理・写真撮影

随時、収蔵品の整理を実施した。また能楽公演の記録のため写真・ビデオ撮影を随時実施した。

**【3】 国内外における能楽の公演 (定款第4条(3)関連事業)**

①能楽公演

本年度は以下の主催公演を実施した。

- ・名古屋名駅薪能 (26年7月)
- ・京都・新熊野神社能 (26年10月)
- ・静岡能 (27年1月)

**【4】 能楽に関する研究会・講演会の開催 (定款第4条(4)関連事業)**

本年度は実施しなかった。

**【4】 能楽に関する講座・教室の開催 (定款第4条(5)関連事業)**

①公益財団法人静岡県文化財団主催 (グランシップ静岡) の「能楽入門講座」を受託制作した。(26年8月)

②公益財団法人新潟市芸術文化振興財団主催 (新潟市民芸術文化会館) の「能楽鑑賞教室」を受託制作した。(26年9月)

③東京大学 EMP (エグゼクティブ・マネージメント・プログラム) の講座にて理事長はじめ能楽師を講師として派遣した。(平成27年1月)

- ④京都・西陣中央小学校にて4～6年生及び保護者、近隣の方々対象に能楽講座及び体験教室を開催した。(平成26年10月)
- ⑤日中文化交流協会での能楽教室に協力し、講師(能楽師)を派遣した。(平成26年11月)
- ⑥朝日カルチャーセンター主催の交流文化塾講座に協力し、講師(能楽師)を派遣した。(平成26年11月)

## 【6】能楽伝承者の養成(定款第4条(6)関連事業)

観世宗家の協力のもと、若手能楽師のための稽古能を年間4回実施(平成26年5月、7月、9月、11月)、また、名古屋名駅薪能の際に、全国学生能楽コンクールを開催するなど、伝承者の養成に務めた。

## 【7】その他の事業(寄附行為第5条(6)関連事業)

### ①会員募集

賛助会員募集パンフレット及び会員証を作成した。また各地の公演・講座等の会場にて配布し会員募集を行った。

### ②インターネット関連

東京大学の協力を得て、能楽関連諸資料のうち古文書類をインターネットにて公開(「観世家のアーカイブ」)を継続、ホームページの充実を計り、その他の能楽関連の様々な情報発信、情報公開等々も随時実施した。

### ③観世稲荷社関連

京都市内の観世稲荷社の維持・清掃・管理を実施した。(平成26年3月)

また、老朽化していた鳥居、社と屋根等々稲荷社全体の修復を実施し、10月奉告祭を行った。

## 事業報告の附属明細書

一般財団法人 観世文庫

理事長 観世 清和

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成しておりません。